



【本校の教育目標】
 ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
 ～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「一歩前進」 安久小学校便り

平成30年
 12月10日発行

12月参観日・持久走大会 ありがとうございました。



第一学年女子



第六学年男子

11月30日(金)は、御多用の中、第2学期最後の参観日に御来校いただき、ありがとうございました。その日は、児童がこれまで練習してきた【根気】持久走の様子を観ていただきました。他の児童との競争ではなく、「自分との戦い…これまでの自己の弱さを乗り越える」様子は、如何だったでしょうか。どの学年も最後まで一生懸命に走り抜く姿が、とても印象的でした。何事にも努力を惜しまない安久っ子であってほしいですね。また、当日は、PTA保健体育部員の方々をはじめとして多くの保護者の方々に、安全対策として見守り活動をしていただきました。御陰様で、大きなけがや事故もなく無事終えることができました。ありがとうございました。

ふれあい活動

11月16日(金)、第1学年の児童48名と安久地区高齢者クラブの方々18名で、ふれあい活動を実施しました。これは、毎年、実施している活動です。

最初に、高齢者クラブ会長の鬼東利男様より御挨拶をいただき、続いて岩元美紀教諭より説明があり、その後、各活動班に分かれて交流しました。

活動班は、竹とんぼ、こま、めんこ、けん玉、おじやみ、あやとり、おはじきの七つでした。高齢者の方々から遊び方を丁寧に教えていただきながら、楽しく活動することができました。【絆】

最後に、代表児童4名がお礼の言葉を述べました。高齢者の方々からは、児童にノートのプレゼントをいただきました。ありがとうございました。



中郷地区小中一貫教育授業研究会

11月26日(月)、梅北小学校において標記の研究会を実施しました。今回は、他の地区からも参加される先生方もいました。具体的には、第4学年国語「クラスで話し合おう」と第6学年国語「町の幸福論ーコミュニティデザインを考える」の授業研究を通して、児童生徒の学力向上について協議しました。聞くことの大切さ、伝え合うことの大切さを実感しながら、それが実践できる児童生徒を育てようとする研究です。

この中郷地区の児童生徒が、将来につながる生きた学力をしっかりと身に付けて欲しいと願っています。



市・町教科研究外国語活動会

11月28日(水)、都城市・三股町の先生方36名が集まって、標記の研究会を開催しました。本校の第5学年2組の川越のぞみ教諭が、ALTのミウコウクリストファーさんと一緒にWhat do you have on Monday? 学校生活・教科・職業の研究授業を実施しました。参加された先生方からは、学級づくりのよさ、楽しみながら学ぶ外国語活動として称賛されました。本格実施される英語科を踏まえての授業実践を試みています。聞いて分かる・話せる英語ー国際感覚を身に付けた日本人の育成が求められています。



平成30年度 中郷地区青少年育成協議会第2回研修会

12月6日(木)、中郷地区市民センターで標記の会が行われました。そこで、全校児童を代表して第6学年の**中尾さん**が、善行表彰を受けました。



表彰理由は、**朝のボランティア活動**です。**【気づき】** また、第6学年の**坂本さん**が、原稿を見ずに堂々と意見発表をしました。内容は、下のとおりです。

「子どもフェスティバルを通して学んだこと」 6年 坂本 ●●

みなさんは、「子どもフェスティバル」というイベントを知っていますか。「子どもフェスティバル」とは、毎年、10月に中央公民館で行われる大人から子どもまで楽しめるイベントです。

その本番に向けて、毎年、都城市の小学校5・6年生40人が、4か月前から、毎週土曜日に集まって、計画・準備を進めます。私は、去年初めて応募し、参加したのですが、活動が面白くて達成感があったので、もう一度やってみたいと思い、今年も参加することにしました。

私は、この子どもフェスティバルに参加しているいろんなことを学びました。その中でも、自分にとって一番大切な出来事は、お化けやしきを運営するリーダーとして、一生懸命やったことです。私は、去年、副リーダーをやっていて、「自分もリーダーをやりたいな。」と思っていました。そして、今年の参加を決めてから、去年よりも楽しいフェスティバルにしたいと思っていました。

しかし、実際にリーダーになってみると、18人全員に指示を出したり、まとめるのはとても大変でした。フェスティバルでは大きいホールを使うので、マイクを使わないと声が響きません。ホールの中には仕切りのパネルも貼ってあるので、声が返ってしまってもみんなに声が届きません。マイクがあると知らなかった私は、途中で大きな声を出して、みんなに指示を出していました。「本番までに完成させなければいけない。」という責任がある中で、大きな声で一生懸命頑張ることができました。仲間たちも、みんなチームワークがよく、話をきちんと聞いたり、指示を聞いたりしてくれるので、リーダーの私にとってそんな仲間の姿がとてもうれしかったです。

また、フェスティバル全体の副実行委員長としても、委員長を支えることができました。実行委員長が困っていたり、休んでいた時には、代わってみんなをまとめました。これも、自分から立候補したおかげで体験できたことです。

本番の朝、お化けやしきのみんなはとても張り切っていました。10時になると、お客さんがいっぱい来ていたので、「ちゃんとたくさん人をおどかして、『楽しかった。』と言ってもらえますように。」と心の中で願いながら、お化けとしておどかしました。たくさんの小さい子が泣きながら出て行くのを見て、「仲間のみんなは、一生懸命おどかしていたんだなあ。」とうれしくなりました。また、今年の子どものフェスティバルは、2000人以上の人たちをよぶことができ、本当にうれしかったです。

そして、お化けやしきの仲間の18人とフェスティバルを成功させることができ、とても楽しくてうれしかったです。あらためて、「他の小学校の仲間と一緒に、いろいろなことを協力してやっていくのは楽しい。」ということを実感することができました。

私がこの体験を通して変わったのは、学校の外でのことだけではありません。フェスティバルを終えて、クラスでの過ごし方も変わりました。フェスティバルをする前は、自分からではなく、誰かがすればいいやと思っていました。しかし、今は、自分から進んできることが増えてきました。以前は、行かないことが多かったボランティアに、毎日、取り組むようになりました。自分から進んできることによって、自分も相手もうれしい気持ちになって、楽しく過ごすことができます。

私の心に残っている言葉があります。フェスティバルの大人実行委員の人たちから言ってもらった、「ゆらさんがリーダーになってくれたから成功したよ。ありがとう。」という言葉です。心がポツとあたたくなり、「リーダーをしてよかったな。」と思いました。私は子どもフェスティバルのリーダーをしてこんな感謝の言葉をかけてもらい、小学校の生活も今まで以上に楽しく過ごすことができるようになりました。

みなさんも、自分から進んでいろいろなことをしてみてくださいはいかがですか。**【気づき】**

星空の都なかごう訪問

11月20日(火)、第3学年の児童が、総合的な学習の時間に訪問しました。

計画的に練習していた歌や合奏、俳句の朗読や安久節・サンバやっさ(踊り)等を披露すると、涙を流して喜ばれる高齢者の方々もいました。**早瀬事務長さん**をはじめ、**介護士や職員の方々**に大変御世話になりました。福祉についてのよき学びができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。**【気づき・絆】**



人権教育研修会

12月5日(水)、中郷地区学校人権教育研修会を本校で開催しました。

これは、人権教育を進める私たち教師一人一人の人権意識や人権感覚の高揚と確かな指導力を培うことを目的として、毎年、行っています。今年度は、第5学年1組の**池田智司教諭**が「『自分らしさ』をみつめよう」と題して、第3学年1組の**溝口恵子教諭**が「友だちと助け合って」と題して、「特別の教科 道徳」の研究授業を行いました。



【おめでとう】 **【明るい選挙標語書道展】**
佳作 第1学年 **栗山さん**、
 第3学年 **嶋田さん**、第4学年 **藤井さん**、
 第5学年 **石井さん**、第5学年 **山元さん**、
【やっさ昇】 第44回都城市長旗杯少年野球大会 **第3位**

「き」を大きく育てていきましょう
 ① **【やる気】** 夢をもち、進んで勉強する子ども
 ② **【気づき】** 互いに助け合い、尊重し合う子ども
 ③ **【根気】** 自ら体を鍛える子ども
 ④ **【絆】** 安久を愛する子ども